確率を 選ぶ ドリル①

中2／ドリル 項目3 ①（選ぶ）／目標 10分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・くじ・玉・さいころ・硬貨は どの 結果も 同じ 程度に 起こる ものと する。 大問1は、正しい 確率を 1つ ○で かこむ。
・大問2は、分母に なる 数を 1つ ○で かこむ。
・大問3は、条件に 合う カードの 記号を すべて、「、」で 区切って 四角に 書く（○は つけない）。

大問1 確率を ○で かこむ

(1) 1～14の カード14枚から 1枚 ひく。7の倍数の カードが 出る 確率

$\frac{1}{14}$　$\frac{1}{7}$　$\frac{1}{6}$

(2) 1～10の カード10枚から 1枚 ひく。7以上の カードが 出る 確率

$\frac{2}{5}$　$\frac{3}{10}$　$\frac{2}{3}$

(3) 1～36の カード36枚から 1枚 ひく。3の倍数であり、かつ 4の倍数でも ある カードが 出る 確率

$\frac{7}{12}$　$\frac{1}{11}$　$\frac{1}{12}$

(4) 1～13の カード13枚から 1枚 ひく。素数の カードが 出る 確率

$\frac{7}{13}$　$\frac{6}{13}$　$\frac{6}{7}$

大問2 分母に なる 数を ○で かこむ

(1) 赤玉 4個、白玉 7個の 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率を 分数で 表す。分母に なる 数は どれか

11個　4個　7個

(2) 赤玉 2個、白玉 6個、青玉 5個の 袋から 玉を 1個 取り出す。青玉が 出る 確率を 分数で 表す。分母に なる 数は どれか

5個　13個　2個

大問3 条件に 合う カードを 選ぶ

(1) 1～40の カードの うち、3の倍数であり、かつ 5の倍数でも ある ものを すべて 選ぶ

ア 5　　イ 9　　ウ 15

エ 20　　オ 30　　カ 35

答え ＿＿＿＿＿＿

(2) 1～20の カードの うち、素数の ものを すべて 選ぶ

ア 1　　イ 2　　ウ 9

エ 11　　オ 15　　カ 17

答え ＿＿＿＿＿＿

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「確率」のプリント一覧がひらきます

確率を 選ぶ ドリル①【こたえ】

中2／ドリル 項目3 ①（選ぶ）／目標 10分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

大問1 確率を ○で かこむ

(1) 1～14の カード14枚から 1枚 ひく。7の倍数の カードが 出る 確率

$\frac{1}{14}$ $\frac{1}{7}$ $\frac{1}{6}$

(2) 1～10の カード10枚から 1枚 ひく。7以上の カードが 出る 確率

$\frac{2}{5}$ $\frac{3}{10}$ $\frac{2}{3}$

(3) 1～36の カード36枚から 1枚 ひく。3の倍数であり、かつ 4の倍数でも ある カードが 出る 確率

$\frac{7}{12}$ $\frac{1}{11}$ $\frac{1}{12}$

(4) 1～13の カード13枚から 1枚 ひく。素数の カードが 出る 確率

$\frac{7}{13}$ $\frac{6}{13}$ $\frac{6}{7}$

大問2 分母に なる 数を ○で かこむ

(1) 赤玉 4個、白玉 7個の 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率を 分数で 表す。分母に なる 数は どれか

11個 4個 7個

(2) 赤玉 2個、白玉 6個、青玉 5個の 袋から 玉を 1個 取り出す。青玉が 出る 確率を 分数で 表す。分母に なる 数は どれか

5個 13個 2個

大問3 条件に 合う カードを 選ぶ

(1) 1～40の カードの うち、3の倍数であり、かつ 5の倍数でも ある ものを すべて 選ぶ

ア 5　　イ 9　　ウ 15

エ 20　　オ 30　　カ 35

答え　ウ、オ

(2) 1～20の カードの うち、素数の ものを すべて 選ぶ

ア 1　　イ 2　　ウ 9

エ 11　　オ 15　　カ 17

答え　イ、エ、カ

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

大問1 正解は (1) $\frac{1}{7}$ (2) $\frac{2}{5}$ (3) $\frac{1}{12}$ (4) $\frac{6}{13}$。条件に 合う ものを 全部 書き出して 数え、全部の 数で わる。

大問2 正解は (1) 11個 (2) 13個。分母は 袋の 全部の 玉の 数（色の 個数を たす）。

大問3 (1) ウ、オ（3の倍数でも 5の倍数でも ある ものは 15の 倍数） (2) イ、エ、カ（1は 素数では ない）。記号の 順は ちがっても ○。

別解の 扱い：確率は 約分した 分数（上下でも 斜め線でも ○。小数・百分率・約分前は ×）。場合の数は 数だけ（「通り」は あっても ○）。